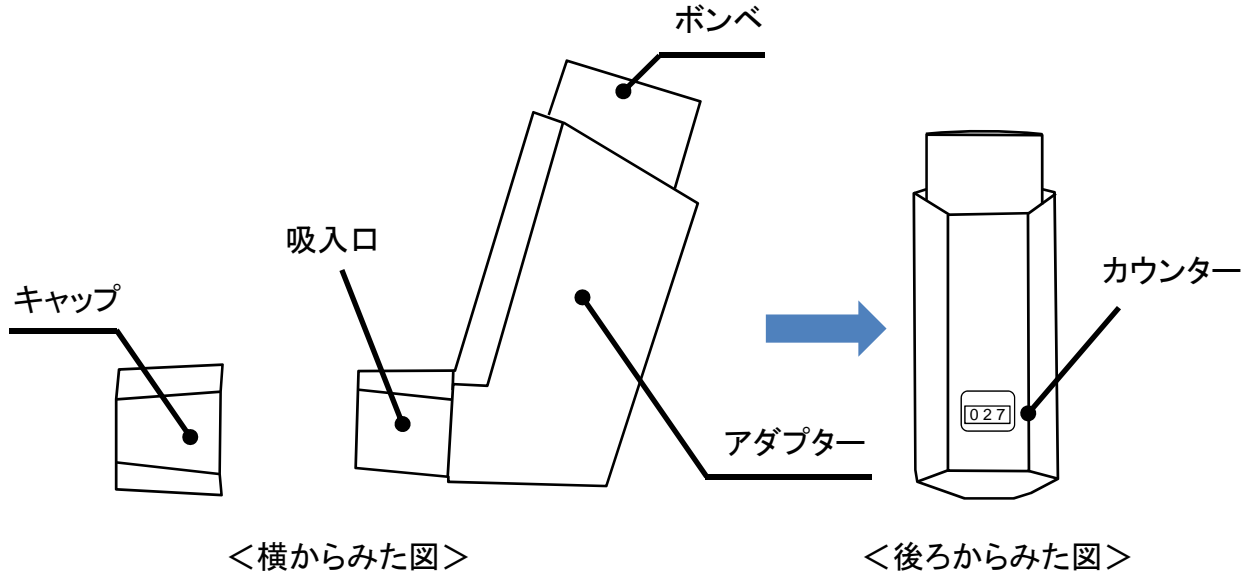


エアゾール 各部位の名称 (薬品名:エアゾール全般)



エアゾール + スプレーの初回準備方法 (薬品名:エアゾール全般)

- ※ 新しい吸入器は空噴霧を3回繰り返して下さい
- ※ カウンター付きの製剤は規定の回数を空噴霧します

空噴霧

- キャップを外します
- 吸入器を5回振ります
- 吸入器のボンベを押すと霧状のガスが出ます

主薬と噴霧ガスを均一にするため、噴霧前に容器を十分に振る必要があります。患者の混乱を防ぐため、振る必要のない製剤も振ると指導します。

初回のみ必要な操作です。
毎行わないように指導します。

カウンター付き製品

- ・アドエア
- ・メブチンエア
- ・メブチンキッドエア

目盛付き製品

- ・フルティフォーム

それ以外の製品

- ・アトロベント
- ・インタール
- ・オルベスコ
- ・キューバール

- ・サルタノール
- ・フルタイド
- ・ペロテック

※ 押しづらい場合、下線がついた吸入器は補助具があります

エアゾール + スプレーの吸入手順(薬剤師用)

(薬品名:エアゾール全般)

スプレーは別紙の「吸入補助具一覧」を参照して下さい。

※ 残量が少ない時は早めに新しいものを処方してもらって下さい
※ 初回準備方法(空噴霧)は1枚目(1/2)を参照

カウンターのないものは、メーカー資材(シール等)を利用して確認します。

- ① 薬の準備
- スプレーを用意します
 - 残量を確認します
 - キャップを外します
 - 吸入器を5回振ります
 - スプレーに吸入器を取り付けます

主薬と噴霧ガスを均一にするため、噴霧前に容器を十分に振る必要があります。患者の混乱を防ぐため、振る必要のない製剤も振ると指導します。

- ② 息吐き
- 無理をしない程度に十分に息を吐き出します(スプレーの吸入口には息を吹きかけないで下さい)

息吐きをしないと、吸入が上手にできません。十分に息吐きができているか、確認します。

- ③ 吸入
- スプレーの吸入口をしっかりと口でくわえ、舌を下げます
 - ボンベを押したのち、2秒以上かけてゆっくり吸い込みます

吸入できない場合

疑義照会

- ④ 息止め
- 吸入口から口を離し、5秒間息を止めます

肺内への薬剤の沈着率を高めるため、息止めが必要です。但し、無理はさせないこと。

- ⑤ 息吐き
- 息をゆっくり吐き出します(吸入口には息を吹きかけないで下さい)

- ⑥ 後片付け
- 使用後は、吸入器をスプレーから外しキャップをします

スプレーの取扱いはメーカーの説明書に従って下さい。

※もう1回吸入をする場合

- ⑦ うがい
- 吸入後は、必ずうがい(ガラガラ・ブクブク)を各3回します

吸入ステロイドは口腔内カンジダや嘔声などの副作用を防止するため、吸入後すぐにうがいをします。それ以外の吸入薬も統一化を図るため、うがいを行うように指導します。